

コピーして使おう!

DHの フロク

患者さんのやる気を引き出し、継続してもらうために!
このコーナーでは、「脳科学」や「心理学」に基づいた
効果的なツールをご紹介します。

ツールNo.6

カルテにプラス! To doリスト

プランニングスタイルで、 患者さんをしっかりサポート!

テニスプレーヤーにフィギュアスケーター、そしてゴルファー。
世界に名を馳せるスポーツ選手の陰には、コーチやトレーナーのサポートがあります。
患者さんにとって、歯科衛生士も同じような存在ですよ。
そこで今回は、“一生健康な歯で過ごす”というゴールへ
患者さんを導くためのDH用To doリスト。「なんとなくこうなってほしいなあ」ではなく、
どんな目標に向かって誰が何をすべきなのかを明確にするのがポイントです!

ワンポイント脳科学

自己効力感の低い人は、「その課題は自分には
できないかもしれない」としり込みする傾向がある。
行動へつなげるためには、**小さな目標を達成して
成功体験を積み重ねていくことが重要である。**

使い方

- ① ツールをコピーして切り取る
- ② 患者さんをどんな将来へ導きたいか、
期間と目標を決める ※3~6ヶ月程度の短期間がオススメ
- ③ 目標達成に向けて自分がすべきこと、
患者さんをお願いすることをTo doリストに書き込む。
- ④ 患者さんと接するたびに計画通りいっているかを確認し、
期間がきたら達成具合も含めて新たな目標を立てる。

Check フロスの重要性を伝える!

振り返りメモ

6/30 フロスをすすめたら興味持ってくれた。

7/13 「フロスが楽しくなってきた」とのこと!

見本

- Check
- まずは11からフロスを
- 指導していく!

カルテにプラス! To doリスト

20 年 月 日記入

_____さん()歳 来院歴()年()ヶ月

特記事項 例) タバコを吸う。お酒をよく飲む。夜の歯磨きがおろそかになりがち。

_____ヶ月後、_____さんの未来はこうなっている!

【行動】

例) 歯磨きの習慣をつけよう。できればフロスもプラス。

【口腔内】

例) 口臭と歯肉炎を、今より20%改善!

私がやること

Check

振り返りメモ

患者さんをお願いすること

Check

Check

振り返りメモ

Check

Check

振り返りメモ

Check

ツールを使った感想を、ぜひ編集部までお寄せください!

EMAIL: tuftclub@oralcare.co.jp